

この講座では…

Windows 8 を 今まで通りに使うための ポイントを学習できます！

Windows 8 は、従来の Windows (XP、Vista、7 など) とは、画面の表示や操作方法が大きく異なります。せっかく Windows 8 が搭載されている新しいパソコンを買ったのに、「使い方がわからない」とか「今までと同じ操作ができない」となるとは大変です。この講座は、今まで Windows のパソコンを使っていた人が、Windows 8 を今までどおり使えるようになるためのポイントを学べる講座です。



この講座では、たとえば以下のような Windows 8 を使う上での “困った！” を解決することができます。

- 「スタートボタンで行なっていた操作はどうやるの？」 (第3講)
- 「デスクトップはどうやって表示するの？」 (第1講)
- 「ファイルやフォルダーをどうやって見るの？」 (第3講)
- 「開いたアプリはどうやって閉じるの？」 (第1講)

さらに、講座の後半では Windows 8 の新機能について、基本的な操作方法を学ぶことができます。

この講座の操作環境

- ・ 使用 OS … Windows 8 Pro
- ・ 画面解像度 … 1280 × 800 ピクセル (ビデオ) 1280 × 768 ピクセル (テキスト)

※ レッスン内では 2012 年 11 月現在のインターネットの画面を使用しています。今後、画面の表示が変わる場合がございます。あらかじめご了承ください。

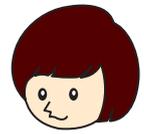
新しいスタート画面は「Modern UI（モダンユーアイ）」という新しいユーザーインターフェイス*を採用したもので、最近利用者が増えているタブレット端末やタッチパネルのパソコンでも使いやすいように設計されています。操作はいずれもほとんど変わらないので、パソコンでの操作を覚えてしまえば将来的にタブレット端末などを利用する際に迷うことなく操作が可能になります。

※ユーザーインターフェイス …… 人間がコンピューターをあやつる上での方法、操作、表示などの仕組みの総称のこと。



●パソコンでも… ●タッチパネルのパソコンでも… ●タブレット端末でも…

Windows 8 はパソコン以外でも使いやすいように作られているんだね。



Windows 8のスタート画面の構成

スタート画面はタイル状に「アプリ」というものが一覧で並んでいるのが特徴です。ここでは画面の構成や名称を、確認しておきましょう。



- 1 スタート画面**
 Windows 8 を起動するとまず表示される画面です。タイル状にアプリが並び、タイルをクリックすることでアプリを開くことができます。
 ➡ タイルについて詳しくは第4講参照。
- 2 アプリ**
 スタート画面では上記のようにカラフルなタイル状に並んで表示されます。クリックすることで起動できます。アプリには「Windows 8 アプリ」と「デスクトップアプリ」の2種類があります。
 ➡ アプリについて詳しくは第2講参照。タイルについては第4講参照。

■ すべてのアプリの表示

過去の Windows では、パソコンに入っているすべてのアプリは「スタートボタン」の「すべてのプログラム」から確認することができました。Windows 8 でも「**すべてのアプリ**」という画面があり、同様にパソコンに入っている Windows 8 アプリとデスクトップアプリを確認したり、ここからアプリを開くことができます。



● Windows 7 の「すべてのプログラム」



● Windows 8 の「すべてのアプリ」

● Windows 8 で「すべてのアプリ」を表示する方法

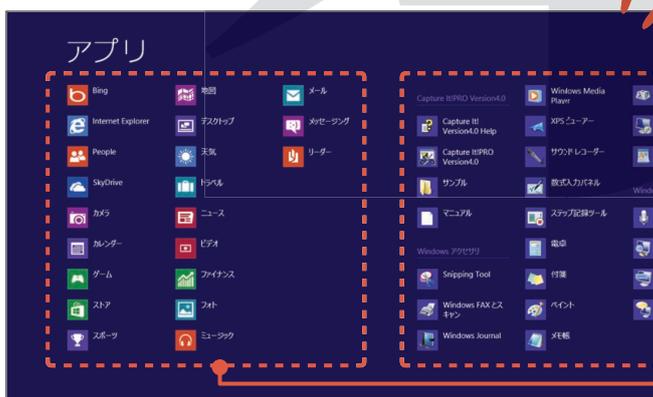


① スタート画面の  (タイル以外の場所) の上で右クリック

画面下部に「すべてのアプリ」というボタンが表示されます。



② 「すべてのアプリ」をクリック



パソコンにインストールされているすべての「Windows 8 アプリ」と「デスクトップアプリ」が表示されます。

デスクトップアプリ

Windows 8 アプリ

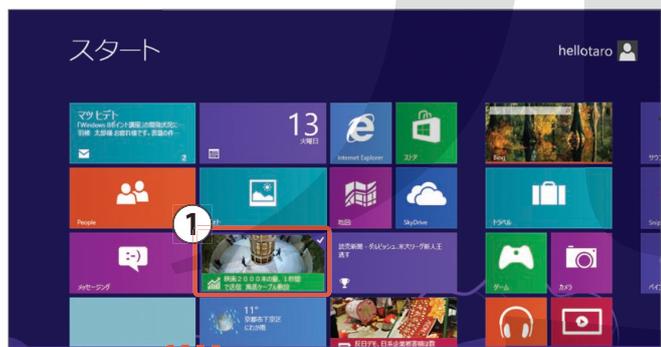


MEMO ライブタイルの最新情報の表示／非表示

ライブタイルは一度起動すると最新情報が表示される状態＝「オン」になります。それを**最新情報を表示しない＝「オフ」**の状態にできます。

「表示が切り替わって見づらい」というような場合に、ライブタイルをオフにして、最新情報を表示させないようにします。

※ここでは、「ファイナンス」アプリのライブタイルをオフにする方法を例に解説しています。



- ① ライブタイルをオフにしたいアプリ上で右クリック

アプリバーが表示されます。



- ② 「ライブタイルをオフにする」をクリック

ライブタイルをオフにできました。



■ライブタイルをオンにする

一度オフにしたライブタイルは上記と同じ操作で、再びオンにすることができます。



上記操作の②で、「ライブタイルをオンにする」をクリックします。



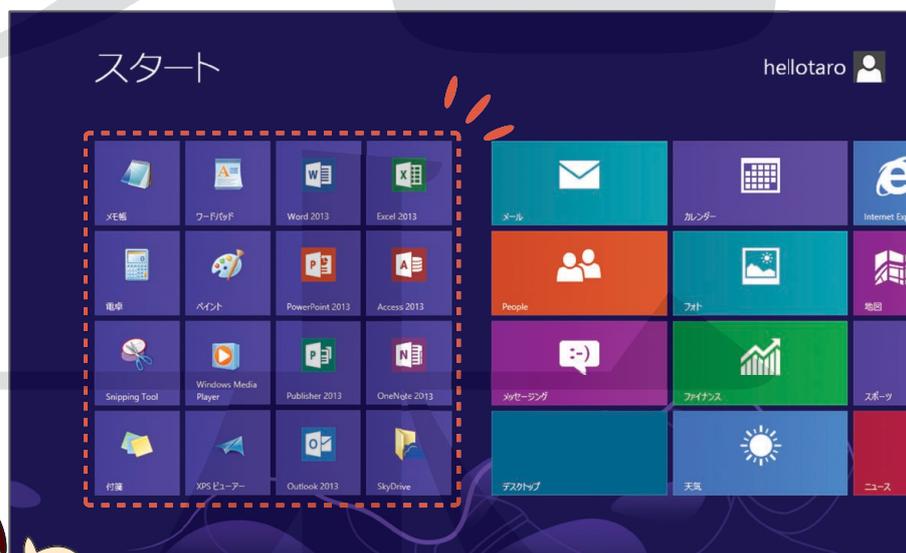
2 スタート画面を 使いやすく変える

タイルは、好きな場所に配置したり、よく使うアプリのタイルをスタート画面に配置しておくことができます。

ここでは、それらの操作を確認し、**スタート画面を自分が使いやすい状態に変える**方法を身につけましょう。

<スタート画面を使いやすい状態にするポイント>

よく使うアプリのタイルを**スタート画面の左側に配置**する



Word や Excel などの Office ソフトをよく使う人の場合は、このようにスタート画面の左に配置しておくくと便利ですね～！

ここでは、以下のタイルの操作について紹介します。

- **タイルの追加と非表示** (P.43 参照)
- **タイルの移動** (P.45 参照)



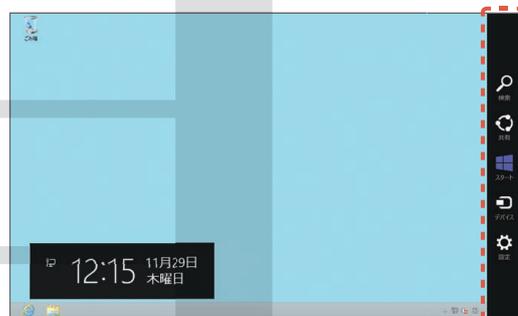
MEMO チャームバーはどの画面でも表示できる

チャームバーは「スタート画面」「デスクトップ画面」「アプリ起動時」どの画面でも同様の方法で表示し、使用することができます。

チャームバーの表示方法さえ覚えておけば、どの画面からでもチャームバーを表示して操作できます。例えば、アプリやデスクトップを開いているときにスタート画面に戻りたい場合に、チャームバーを表示して「スタート」をクリックすると、スタート画面に戻れます。



●アプリ (Internet Explorer) 起動時



●デスクトップ起動時

■ チャームバーの5つの機能

チャームバーには5つのメニューがあります。それぞれの機能は以下の通りです。

※ここでは、スタート画面でチャームバーを表示した状態の機能について解説しています。



情報表示

チャームバーと同時に表示され、日時、ネットワークの状態、バッテリーの残量(ノート PCのみ)を確認できます。



2 パソコン内の検索

Windows 8 では、チャームバーの「検索」を使うとパソコンに入っているファイルや設定などを簡単にすばやく見つけることができます。Windows 8 の便利な検索を使ってみましょう。

●検索を使わないと…

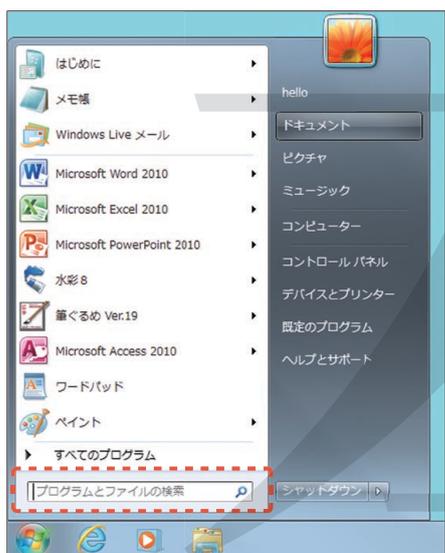


●検索を使うと…

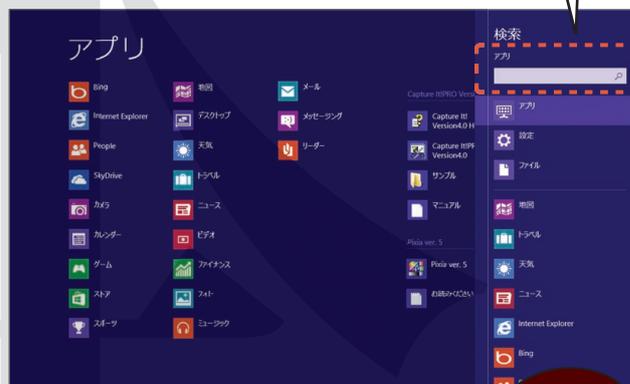
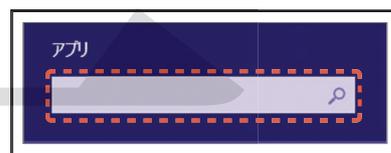


検索をするメリット

パソコンの中にある目的の**ファイル**を素早く探せる！

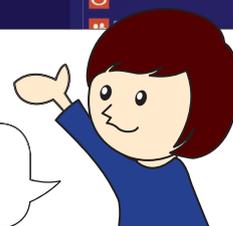


● Windows 7 のスタートメニューの検索



● Windows 8 の検索

過去の Windows のスタートメニューにあった検索が、Windows 8 ではチャームバーにあるんですね！



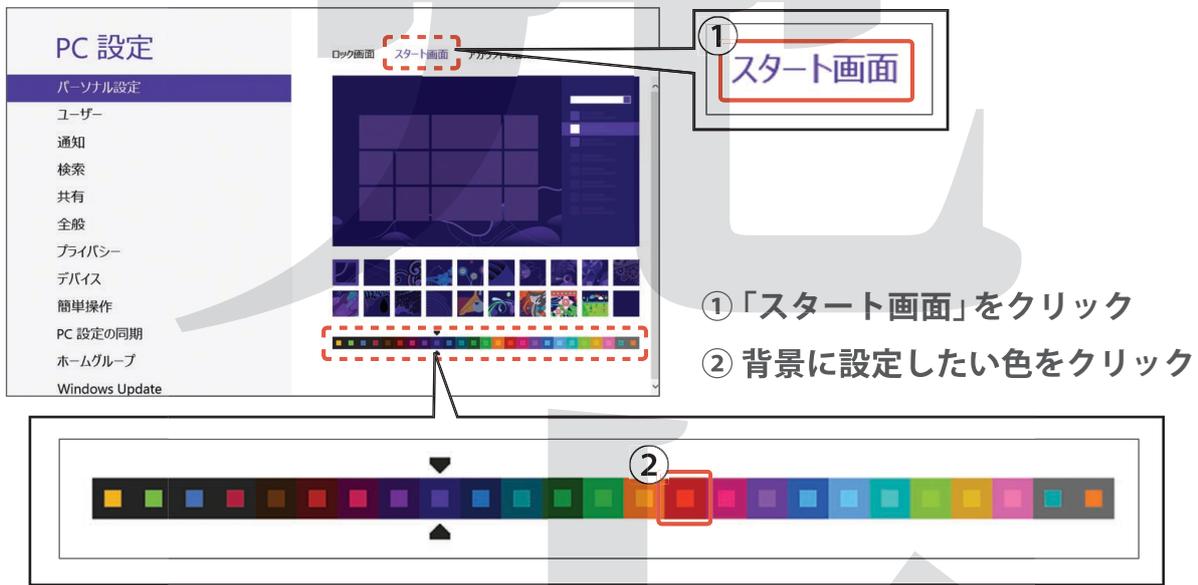
スタート画面の背景の色を変えてみよう

チャームバーの「設定」の「PC 設定」から、スタート画面の背景の色を変えることができます。自分の好みに合わせて好きな色に設定してみましょう。



<スタート画面の背景の色を変える方法>

※ 以下の操作は、「PC 設定」を表示している状態から行なっています。



- ① 「スタート画面」をクリック
- ② 背景に設定したい色をクリック



スタート画面を表示すると、背景の色が変わっています。